

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

項目番号	カテゴリ	チェック項目	環境・社会・経済分野の区分			取組レベル	取組事項に○をつけてください	【非該当】の場合選択入力	具体的な取組	主なSDGs（17ゴール）関連項目																
			環境	社会	経済					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している		○		基本（必須）	○		・朝礼で資料を基に話している					●			●						●			
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備し、ハラスメントがないことを確認している		○		基本（必須）	○		・就業規則でハラスメントの防止規程を明記 ・相談窓口を設置している					●			●						●			
3		【ワーク・ライフ・バランス】 ・過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワーク・ライフ・バランスを推進している		○		基本（必須）	○		・ユースエールの認定を受けている ・ライフバランスを推進している					●			●									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認するとともに、日本語教育の充実や地域住民との交流促進など、受入環境整備に取り組んでいる		○		基本（必須）		○	・弊社では、外国人労働者を雇用していない				●				●		●							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる		○		基本（必須）	○		・朝礼で安全指示、各班に分かれてのKYミーティング ・月に1度安全教育を実施している			●					●									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる		○		基本（必須）		○	・メンタルヘルスに努めているが雇用が50人以下の為、就業規則としては設けていない			●														
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる		○		基本（必須）	○		・定年制度がなく、高齢者がその経験と能力を最大限に活かせる環境を整えています					●			●									
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している		○		基本（必須）	○		・教育訓練休暇を定めており資格取得の補助も行っている				●	●			●	●								
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している		○		基本（必須）	○		・全員正社員でパート、派遣社員はいない					●			●		●							
10		【就業制度の改善】 ・子育てなど一人ひとりのライフスタイルに合わせた就業制度の導入、ワークライフバランスの実現に取り組んでいる		○		基本（必須）	○		・就業規則の「業務体制の整備」で明記	●		●		●			●							●		
11		【男性育休の取得推進】 ・男性の育児休業が取得しやすい職場環境づくりに努め、子育てと仕事の両立に積極的に取り組めるよう、有給休暇制度等を設けている		○		基本（必須）	○		・就業規則の「育児休業等」で明記			●		●			●		●							
12		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる		○		チャレンジ（任意）	○		・全国健康保険協会けんぽ「健康経営宣言」を行っている ・健康経営法人認定を取得している			●				●										
13		【生活困窮者の雇用・生活支援】 ・ひとり親、就職氷河期の非正規雇用者、失職者など生活困窮者の採用、生活環境改善の支援、職能・人材育成に積極的に取り組んでいる		○		チャレンジ（任意）		○		●	●	●		●			●		●	●				●		
14	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	○			基本（必須）	○		・特定建設資材以外は産業廃棄物処理施設に搬出している										●	●		●				
15		【エネルギーの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本（必須）	○		・電気料金の集計を取り使用量を把握し抑制に努めている						●				●							
16		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、CO2の削減など排出の抑制に取り組んでいる	○			基本（必須）	○		・排出ガス対策型建設機械を使用しCO2削減に取り組んでいる ・アイドリングストップに取り組んでいる						●				●	●						
17		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	○			基本（必須）		○	・弊社では有害化学物質を使用していません			●			●					●	●					

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

項目番号	カテゴリ	チェック項目	環境・社会・経済分野の区分			取組レベル	取組事項に○をつけてください	【非該当】の場合選択入力	具体的な取組	主なSDGs（17ゴール）関連項目																
			環境	社会	経済					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18	環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本（必須）	○		・河川工事の際、河川を汚さないよう計画し取り組んでいる							●						●	●			
19		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	○			基本（必須）	○		・再生資源施設に搬出し再生資源を活用している									●		●						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・自家消費型再生可能エネルギーの利用に取り組むとともに、省エネの促進に取り組んでいる	○		○	基本（必須）		○	・取り組む予定はない						●				●							
21		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	○			チャレンジ（任意）									●											
22		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	○			チャレンジ（任意）							●			●		●	●	●						
23		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	○			チャレンジ（任意）													●							
24	公正な事業慣行	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の保全と持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	○		○	チャレンジ（任意）								●		●		●	●	●	●					
25		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知し、徹底している		○		基本（必須）	○		・基本方針の内容を説明、掲示して周知している														●			
26		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知し、徹底している		○		基本（必須）	○		・基本方針の内容を説明、掲示して周知している														●			
27		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる		○		基本（必須）		○	・弊社では該当する特許を持っておりません							●	●									
28		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本（必須）	○		・個人情報を含んだ資料の配布の際、その都度周知し注意を呼び掛けている														●			
29		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○	○	チャレンジ（任意）																	●			
30		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	○	○		チャレンジ（任意）							●			●		●	●	●	●	●	●	●	●	
31		【パートナーシップ構築宣言】（R5.9.5～追加） ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト： https://www.biz-partnership.jp/		○		チャレンジ（任意）							●			●	●	●						●		

企業・団体名 (株式会社 吉田組)

項目番号	カテゴリ	チェック項目	環境・社会・経済分野の区分			取組レベル	取組事項に○をつけてください	【非該当】の場合選択入力	具体的な取組	主なSDGs（17ゴール）関連項目																
			環境	社会	経済					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																										
32	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している			○	基本（必須）	○		・お客様に造った物が安全に使用できる様、お客様の立場で考える事を常に教育している			●						●								
33		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している			○	基本（必須）	○		・お客様にお渡しする前に社内検査をし不備のあった場合のフローを作成している							●										
34		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	○		○	チャレンジ（任意）							●				●	●	●	●						
35		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		○	○	チャレンジ（任意）				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
36	社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している		○	○	基本（必須）	○		・地域の自治会とのコミュニケーションを通じ地域への貢献に努めている				●			●		●	●	●			●			
37		【社会貢献活動】 ・寄付、地域活動への参加など持続的な社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		○	○	チャレンジ（任意）	○		・地域の団体活動に参加し協賛をしている ・ボランティア的な清掃、草刈等実施している				●				●		●	●			●			
38		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している		○	○	チャレンジ（任意）			・地域の材料、商社、商店を積極的に活用している						●	●		●	●							
39	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している		○		基本（必須）	○		・経営理念の明文化している ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を社員に説明し共有している						●	●							●			
40		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している		○		基本（必須）	○		・交通安全協会、警察友の会に入り情報を得ている ・掲示板等で法令順守の重要性を全社員に向けて発信している													●				
41		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している		○		基本（必須）	○		・役員代表、雇用管理責任者、安全衛生推進者、担当部長を任命している													●				
42		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）		○		基本（必須）	○		・広く社会で活動しステークホルダーへの影響を把握し対応に努めている													●	●			
43		【DXの推進】 ・デジタル技術を積極的に活用し、職員等の業務効率化や生産性向上に積極的に取り組んでいる		○	○	基本（必須）	○		・DXを推進し必要な機器、システム導入を進め、社員への研修をしている			●				●	●									
44		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、職場安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している		○		チャレンジ（任意）																●				
45		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる		○		チャレンジ（任意）																●				
46		【事業継続】 ・過去の地震や水害などを教訓として事故や災害、さらにサイバー攻撃などの発生における事業継続計画を立案している		○		チャレンジ（任意）										●		●	●			●				
47	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		○		チャレンジ（任意）	○		・毎朝、管理職で経営的な打合せを行っている							●	●						●				

上記以外で設定した取組項目

[illegible]

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

【記載留意事項】

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組の「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、【予定】と補記してください。）
- 【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、「チェック項目」に関する具体的な取組を記載してください。